



東京日野プロバスクラブ
創立平成22年9月16日

プロバスだより

2012～2013年度 会長・菊池昭雄 幹事・奥 修兵
2013(平成25)年4月18日(木)・第29回例会 第2巻第10号(通算30号)

< 菊池昭雄会長テーマ >

自立の精神で、独自の奉仕活動を創造し取り組む
クラブ運営には、相互の理解を深め、協調を旨とする
例会は全会員が集う親睦の広場、参加の喜びを持ち、気楽に楽しく
他クラブとの交流で視野を広め、深化し続けるクラブを目指す

理事会報告

日 時 平成25年4月11日(木) 14時～16時
場 所 日野市民会館・3階第1会議室

< 第29回例会 >

開 会 例会委員会 中村代志子委員長

日 時 : 平成25年4月18日(木) 12:30～13:30
会 場 : 高幡不動尊 客殿2階

【出席報告】 会員総数 35名
本日の出席者 30名
出席率 86%

【資料確認】

会長挨拶 菊池 昭雄会長

4月という月は「卯月」と云われています。「卯月」は卯の花が盛りになると云う事から云われるようになったようですが、別に植月(うつき)と云う意味もあるようで、稲の種を植える月と云う意味とも云われています。いずれにしても緑の美しい季節を迎えましたので、我がクラブも大いに楽しく例会を進めて行きたいと思えます。

今日は、来季会長候補の後藤一郎会員よりメンバースピーチがありますが、演題は「ロータリーについて」でロータリーの誕生と奉仕の理想のスピーチを予定しています。関連して、ビッグなゲストとしてクラブの生みの親である東京日野RC会長小倉裕美様と東京飛火野RC会長藤野益男様にもお話を頂き、クラブも創立から今日までご指導を賜っておりますが、深く感謝を申し上げ、心から本日の例会にご出席賜りました事を歓迎致しますのでございます。

それぞれのクラブの活動と魅力について後藤会員のスピーチの後にお二人の会長からお話を賜る事になっています。

当クラブの皆さんもどうかこの機会にお二人のロータリーアンをお迎え致しましたので、どうか交流を深めていただければ幸いです。

4月11日(木)の理事会で、かねがね検討して参りましたクラブ独自の事業立ち上げについて皆様からもご意見を頂き、協議して参りましたが、現在次期体制を作っているところであり、次年度事業計画など着手する時期になっています。今年度の役員としてこれ以上進める事は適切ではないと考え、独自奉仕活動は次年度に引き

継ぎたいと思えます。後藤次期会長からも「きっかけを作っていただきこの流れを引き継いでいきたい」とご発言をいただきありがたいと思っております。

「ここにこワンコイン」 中村代志子例会委員長

藤野益男様(東京日野RC会長)

本日はお招きを頂きありがとうございます。

後藤(一) 歓迎。日野RC小倉裕美会長、飛火野RC
会員 藤野益男会長。ようこそ。

小西会員 日野RC小倉裕美会長、飛火野RC藤野益男会長。本日はお忙しい中、お越しいただきありがとうございます。今後共よろしくお願い致します。

渋谷会員 孫二人、大学高校いずれも希望校に合格し入学を果たす。

老いた爺様喜びの「ここにこコイン」
矢野会員 アベノミクスのおかげで塩漬けしていた株が値上がりして少しニコニコ。

安孫子会員 孫娘がピカピカの一年生になりました。健康であれば願っています。

後藤(紀) 次男が4月2日に府中駅前に歯科クリニックを開設致しました。府中にはあまり知り合いがいまないので、皆様の友人、知人等いらっしゃいましたら宜しくお願い致します。

鷲尾会員 三男のところの孫は3人兄弟。4月14日朝から茅ヶ崎へ行き、上の子のバスケット、下2人のそれぞれサッカーの試合の応援に行く。学校代表として活躍の様子を見て、ジジイも頑張らねばと英気を貰った。

森久保会員 この年令で本年3月1日より5日まで4泊5日の台湾旅行をしました。但し、東京都遺族連合会主催の戦跡慰霊巡礼拜団として各地の慰霊祭に参加。

小林会員 4月11日に地元高幡の有志によるゴルフコンペで優勝しました。

山本会員 18才の孫の入学を祝って、14日間のスペイン、ポルトガルを旅して参りました。イスラム教徒キリスト教の交差した世界遺産を楽しんだ。

市川会員 心房粗動手術を無事終わり退院しました。

本日の合計	12名	10,500円
累 計	21名	15,000円

次期役員候補紹介

先月の理事会、例会において次期会長候補として後藤一郎会員を決定致しました。

後藤会長候補を中心として役員を選出が行われ、4月11日(木)の理事会において役員名簿の提出をいただきました。

会 長	後藤一郎会員
副会長	瀬川爾朗会員
幹 事	矢野凱弓会員
副幹事	後藤紀之会員
例会委員長	山本英次会員
情報委員長	小西弘純会員
会員委員長	小島 馨会員
研修委員長	林 良健会員
地域奉仕委員長	渡辺 明会員

副委員長、会計監査、委員については検討中です。

尚、これらの人事案件については会則に基づき、6月定期総会に諮り、決議します。

幹事報告

奥 修兵幹事

1. 「新選組まつり」に拠出金するに当たり、昨年同様会員寄付をお願いしたいと思います。本日例会終了後一人1,000円以上のご寄付にご協力をお願い致します。
2. 全国プロバスクラブは関西を中心に協議会を進め、会長等役員を選出をして参りましたが、横浜より会長が選出された事により関東ブロック会長・幹事を囲む会が4月28日(日)に開催され菊池会長と私が出席致しました。
3. 日野市社会福祉協議会より役員推薦のお願いが届いております。
4. 5月9日(木)東京八王子PC「生涯学習サロン」の閉校式が行われます。澤田副会長に出席をお願い致しました。
5. 4月26日(金)に三多摩交流会がしばらく途切れておりましたが開催されます。私が出席して参ります。
6. 前回例会で小島馨会員より「諸行事で安全のための保険・補償に関するご質問」をいただきました。同好会に関する行い方はご理解いただいておりますが、委員会の行事についても「同好会」と全く同じ考え方で進めていきたいと思っております。
7. 次期役員候補が紹介されましたが、各委員会に所属するアンケート用紙を配付させていただきました。ご協力の程宜しくお願い致します。

委員会報告

〇例会委員会 中村代志子委員長
「ここにこワンコイン」要項資料を配付させていただきました。次回からも皆様のご協力をお願い致します。

〇情報委員会 小西 弘純委員長
「プロバスだより」「ロータリーの友抜粋」の配付。
「プロバスだより」は今回より「ここにこワンコイン」の記載と今月号にはありませんが「同好会」の活動状況報告を記載する事になりました。従って1枚両面では編集が出来なくなりましたので、記事の量により増減の事になりました。

〇会員委員会 土方 尚功委員長
「会員手帳」を新しく制作のため、現在訂正箇所がないか調査中です。又、会則も改定されておりますので準備中です。

小島馨会員より何部かのリーフレット、入会申込書要請があり、お渡し致しました。新会員が何人か増えるのかと想像しているところです。

〇研修委員会 瀬川 爾朗委員長
JAXA(独立行政法人・宇宙航空研究開発機構)は3つの組織が統合されJAXAになりました。その中の一つ相模原キャンパスを見学致します。この相模原は元東京大学研究所で多くの衛星を打ち上げ、皆様ご存じの「イトカワ」を観測して帰ってきた「はやぶさ」もあります。

日 時 5月17日(金)
集 合 9時30分 JR横浜線 淵野辺駅南口
見 学 10時～12時

〇地域奉仕委員会 佐藤 郁夫副委員長
1. 5月12日(日)第16回「日野新選組まつり」パレード会場での代官役と役人役の2名を東京日野プロバスクラブより選出のため委員長より報告がありました。

代官役 山本英次会員
役 人 新田 進会員

2. 7月28日(日)第13回「よさこい祭り」実施に伴い実行委員2名の推薦依頼が届いております。交通整理等のため渡辺委員長と私が参加致します。
3. 4月21日(日)「多摩川・浅川クリーン作戦」が行われます。現在13名の参加予定があります。クリーン作戦終了後「懇親会」を行います。
4. 古切手とキャップ収集は社会福祉協議会ボランティアセンターに届けています。会報、ボランティア瓦版に協力者名前が記載されています。ペットボトルキャップ2kgで一人分ポリオワクチン、古切手は現金化して社会福祉協議会に収納しております。

同好会報告

〇ゴルフ同好会

多摩PC合同ゴルフコンペ開催

日 時 5月23日(木) コース 相武C.C

〇旅行同好会

「観桜バス旅行」

日 時 4月19日(金)

コース 高遠城址の「天下一の櫻」と

光前寺「しだれ桜」鑑賞



〇カメラ同好会

「旅行同好会」の桜鑑賞と桜撮影会を同時開催

東京都「1000人の写真展2013」に出展致します。出展ボード等1,000円はクラブ補助金より拠出します。展示会場は新宿パークタワーで6月8日～12日迄開催です。



○ロータリーについて

後藤 一郎会員

今日はロータリーについてお話の目的は事業の後継者、友人知人の中でロータリーに入会を薦めたいと感じられる方は当然いらっしゃると思います。ぜひ薦めていただきたいと思います。特に日野RC、飛火野RCの会長にお越し頂きましたので、地元での貢献とロータリークラブがどのような活躍をしているのかも話したいと思ひます。

ロータリーの誕生は1905年にアメリカ・シカゴに誕生しました。1905年という日本ではバルチック艦隊と日本海で戦っている時です。当時のシカゴは商業道徳が非常に乱れ、詐欺紛いの商取引が横行していました。この中で青年弁護士ポール・ハリスと3人の仲間が集まって「信用出来る商取引が出来る仲間を増やしていこう」と自分たちの事業所を持ち回りで会合を開きました。そのように回るところからロータリーと名付けられたと云われています。最初の目的は自分たちのビジネスの推進、会員との親睦です。ビジネスの話は同業者が居ては話づらい事もあり、「一業種一人」と決められ、職業分類として位置づけられ複数人は会員になれない事になっていましたが、最近では5名までの入会は認められる事になりました。

仲間を増やしているときに、会の目的について聞かれ、「ビジネスの推進、会員との親睦」と話したところ「利己的な団体は長続きしない。事業をしている地元還元しないといけない、公共奉仕を掲げるべきだ」とドナルド・カーター氏が発言しました。

1907年に初めての社会奉仕活動として「公衆便所」の設置をしました。ロータリーも社会奉仕に目を向けていくといろいろな考えが出てきて「最も多く奉仕するもの 最も多く報われる」とアーサー・F・シェルドンが提案しました。

1911年に全米ロータリー連合会で「超我の奉仕」「自分の事よりも、まず相手の事を考える」が承認されました。この頃のクラブ数は国内16クラブ、1085人でした。

1913年に各クラブがいろいろな社会奉仕活動をする中で、身体障害者療養施設を作ったクラブがありました。多くの人たちからも大変に喜ばれその後、各クラブが同調し「国際身体障害者協会」が出来ましたが、一部では、職業を通して、個人として奉仕している「I serve」で、クラブ又は連合会などで社会奉仕を強制される事は自立性が失われ、「We serve」反対と云う意見が出て、およそ10年間争い、ロータリー哲学により次第に意見が咀嚼され、1923年に23-34決議として「自分が出来る事を必要とする人たちにやる慈愛の心」奉仕の理想として、思いやり、助け合いの心がロータリーの哲学、精神である。社会奉仕は個人のみならず、団体としても望ましいと決議してこの問題が決着しました。

1931年 ロンドンで視覚障害者に白い杖を持たせたことが世界に広まり、日本でも目の悪い方が白い杖を持っているようになりました。

1940年に戦災者救援基金設立を決定し、この時に集まった50,000ドルは赤十字の寄付され、ハバナ大会において「人間の尊重決議」正義・自由・人間の尊重が1949年、国連人権宣言でルーズベルト夫人が寄贈した「国連人権宣言の中に入れられました。その枠組みを1940

年に作られていました。

この時に参加しているロータリーがあるクラブが87クラブ、4,967クラブ、209,000人の会員数になっていました。

1942年～1945年 ロータリアンがロンドンに集まり、いろいろな会議が行われました。戦争終結後の平和計画がここで練られていました。これらのビジョンが非常に説得力があり、21カ国の代表が集まったときに前向きな議論となり、大成功となりましたが、これが現在ユネスコとして残されています。

ロータリーはその後、国連関係のいろいろな会議が開かれ、国同士の協定を一本化する会議が多く見られ、このようなときにロータリーはオブザーバー機関の一つとして日程調整、通訳、決議文文言の助言等で国際貢献を果たしています。この時のオブザーバーはロータリーが23名はオブザーバーの中では一番多かったと云う記録が残っています。

以上のように、ごく一部の活動について申し上げましたが、国際を舞台にして大活躍していたロータリーです。

1985年 世界大会において「ポリオ撲滅」に向けての運動が始まりました。①世界の新生児に5年間、経口ポリオ・ワクチンを提供するために1億2,000万米ドルを捻出し、②ワクチン投与のためにロータリー・ボランティアを動員の2つを決議しました。1988年に2億1,935万ドルを徴収して募金キャンペーンは一応終わりましたが、ロータリーは動員力がすごいです。各国の政府機関と違うところは動員力です。また、紛争地域に入って行く説得力を持っていました。

私は非常に感激しました。ロータリーに入っていて良かったと思ったのは、ちっちゃな子供たちが「おじさんありがとう」と云ってズボンを引っ張って、お礼を言っている映画とか、写真を見るたびにロータリーに入っていて良かったと感激しました。

国際ロータリー(RI)というのがありますが、これにはクラブが入るわけで、ロータリアン個人が入るわけではありません。クラブはRIで決められている「標準クラブ定款」を採択しなければなりません。「標準クラブ細則」はクラブにあったようにしてもよいですが、基本的なスタイルに収めていく事になっています。

日本のロータリーは1920年「東京ロータリークラブ」会長・米山梅吉、幹事・福島喜三次により24名の海尉などで設立されました。

1923年関東大震災の時には、RI会長より見舞いの電報と25,000ドルがシカゴをはじめ17カ国、503クラブからは義援金・物資89,000ドルが送られ、188校の小学校を再建し、孤児院の建設にも使われました。

日本の活躍として、RI会長に1968-69東ヶ崎潔、1982-83向笠廣次、1912-13田中作次。

国際大会開催1961 東京、1978 東京、2004 大阪。

国際理解と平和賞 1981 最初の受賞者として岩村昇博士(医療ボランティア)、1996 緒方貞子(国連難民高等弁務官・ロータリー財団留学生)

日本独自の奉仕活動として、「米山奨学金」外国から来た留学生に奨学金を贈呈。

その他のデータとしては、世界のロータリーは200カ国以上、クラブ数34,430、会員数1,215,000人。日本は、クラブ数2,285、会員数88,203人となっています。

※以下お話しは続きますが、詳細は配付資料でご確認下さい。



○東京日野ロータリークラブ

会長 小倉 裕美様

私は10年前にも一度会長をして、日野RCでははじめてですが2回目の会長をしています。昭和58(1983)年3月の入会で32才に入りましたのでロータリー歴は30年になります。

こちらにおじゃまして多くの元会員

の方にお会いする事が出来ました。

今日は日野RCについてお話しさせていただきます。

日野RCは昭和41(1966)年4月1日に東京八王子RCが親となって設立されました。現在47周年になりますので、日野PCが5周年の時は日野RCは50周年になります。現在実行委員会も作られています。現在の会員数は32名、平均年齢は59.75才(2013年3月町現在)、例会は同じこの場所で毎週水曜日12時半から13時半まで1時間行っています。

東京日野RCとして特色を持った地域奉仕に大きく上げられる事業は、市内に中学8校から1校当たり2名ないし3名総勢20名を毎年福島県のブリティッシュヒルズという英国風の建物で、ここの従業員200人くらいは全て英語しか話さない中で全国から学生を集めて国内留学、3日間英国の留学体験をします。中学生にとっては異文化の世界での生活をする事業を毎年行っています。この事業は日野市から補助金がありますが、2年前から額が減ってしまいました。ロータリーの地区からの補助金も合わせて続ける事が出来ています。10年続けていますので200名の市内の中学生が経験している事になります。経験した中学生は高校になって半分以上が海外に留学している結果になっています。又、ロータリーの青少年交換事業もあります。1年間お互いの国と学生を交換して留学して、費用は全てロータリー負担です。大学生になるとロータリー財団として2年間、留学生には220万くらいかかります。日野RCも今年度は1名の女性留学生を推薦して、0才から2才までに死ぬ確率が大きく、海外では研究が進んでいますが、その死亡原因を学びにアメリカの医療系大学に行く事になっています。

18才～30才までのローターアクトクラブは学生も一部含みますが社会人が奉仕活動をするクラブを提唱して持っています。ローターアクトクラブのメンバーはほとんどが海外留学経験者ですから、英語での会話はスムーズに行われています。先ほどの国内留学に生熊絵のオリエンテーションなどではローターアクトクラブが説明など行います。間近にある浅川クリーン作戦は、日野RCが20年前に提唱して行われ、現在は非常に大きな輪の広がりとなって行われています。3年間で事業は日野市に移管して現在に至っています。

新選組まつりでは、「大使コンテスト」を五重塔の下で13名の大使を選びますが、このコンテストを毎年行っています。

日野少年野球にロータリー杯として優勝カップ、優勝・準優勝チーム全員にメダルを寄付しています。

特色としてはクラブがロータリー会館としてビルを持ち、賃貸料はブリティッシュヒルズ事業資金になっています。又、親睦としては旅行、納涼、家族忘年会なども行い、姉妹クラブとして韓国のマッポウRCと続けていましたが、現在は友好クラブとしてお付き合いさせて頂いています。また、函館の五稜郭RCとは土方才蔵の件もあり姉妹クラブとなっています。



○東京飛火野ロータリークラブ

会長 藤野 益男様

我がクラブの創立は平成元(1989)年4月18日、5月12日に国際ロータリー加盟承認されました。

大先輩の後藤さんからお話しがありました通り、シカゴの経済情勢も不安定な中で創立されたと云う事もあり

ますが、創立者3名のメンバーは敬虔なクリスチャンだったと思います。毎週1回例会が行われるのは、おそらく毎週礼拝に教会に赴くことから週1回という慣行が生まれた思われています。東京飛火野RCは毎週火曜日にこの会場で例会を行っています。現在会員数は29名、平均年齢65.55才、チャーターメンバは9名です。

日本は3つのゾーンに区切られています。我がクラブが属しているのは第2ゾーンです。

クラブの特色は、我がクラブは日野RCが親クラブで、子クラブとして誕生しましたが、親クラブのように目だつ活動は出来ておりません。しかし「地域社会で存在感を示せるクラブ」をめざし、そのことを念頭において活動しています。主な奉仕活動は社会福祉施設「夢ふうせん」を毎年1回訪問して職員、ボランティアなどとバーベキューをして交流会をしています。又、10年ほど前から日野市民より「日野市は春先に目だつイベントがない」と云う声を集約して、日野の春を楽しむ会として「日野スプリングフェスタ」を開催しておりますが、かなり地域に浸透してきて今年の参加人数も多くなり、我がクラブは「チャリティコーヒー」を1000杯のコーヒーを振るい約66,000円の募金が集まり被災地に送りました。

ロータリークラブは職業を通じた奉仕活動、職業奉仕を目的に持っています。その目的を達成させるためにも、どうしても新しい仲間が必要です。皆様方のお知り合い、ご子息等々に東京飛火野RCに、活動上状況などをお話し頂き入会をお勧め頂きたいと思っています。

特にロータリークラブでは自分自身の職業では得られない他の職業の方との素晴らしい出会いも待っています。更に世界のロータリーを通して世界中の120万人以上のロータリアンとの交流も機会があります。ロータリークラブに入会していると云う事だけで、昔ほどのステイタスシンボルはありませんが、今でもロータリアンと云う事になりますと、世間の信用は厚いと思います。宜しくご協力をお願い致します。本日はありがとうございました。

プロバスクラブ賛歌斉唱

開 会

澤田研二副会長

今日は大変ビックなお客様、日野RC会長・小倉裕美様、飛火野RC会長・藤野益男様をお迎えしてお話を頂きました。メンバースピーチの後藤会員も含めてロータリーについて普段あまり聞く事が出来ないお話を頂きました。

25年度の役員体制について菊池会長より発表がありました。25年度が更なる活発な活動になっていくためには年度替わりまでしっかり今の体制の中で皆様の協力をいただきながらバトンタッチ出来る体制を整えていく事が大事だと思いますので、最後までご協力頂ければと思います。

<今月の会報担当 小西弘純委員>

編集・発行 情報委員会

小西弘純・林 良健・安孫子秀子・大島芳幸・新田 進・小林昭治